

平成19年度

2 学年

生活科 授業計画

広島市立 石内小学校

教科の目標

具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりに関心をもち、自分自身や自分の生活について考えさせるとともに、その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付けさせ、自立への基礎を養う。

評価の観点

- ・身近な人、社会、自然及び自分自身に関心をもち、進んでそれらとかがわり、楽しく学習したり、意欲的に遊びや手伝いなどをしたりしようとする。
- ・調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したりして、それをすなおに表現する。
- ・具体的な活動や体験をしながら、学校や家庭及び地域と生活、公共物の利用、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子に気付いている。

評価の方法

活動の様子 観察や採集のカード 発表 感想

学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	ともだちいっぱい なかよくしようね	・進級の喜びや期待感を持って2年生の抱負を発表したり、新1年生の立場にたって、1年生にかかわる。 ・自分が1年間学んできた学校の様子を1年生に分かるように伝える。
	ぐんぐんのびろ	・ミニトマトの苗を植え、水やりの世話や観察をする。
	レッツゴー！町たんけん あそび大すきあつまれ！	・自分たちが住む地域を採集し、自分たちが生活している地域の様子に関心をもったりその良さを発見したりする。 ・自分たちが住んでいる町で見つけたおすすめの良い場所を紹介する。 ・自分なりに工夫したおもちゃを作って遊ぶ。
後期	もっとしりたいな 町のこと	・地域を採集し、地域の人や自然、公共施設により深くかかわったり、秋を感じたりする。
	ぐんぐんのびろ	・春から育ててきたサツマイモを友達と喜びを分かち合いながら収穫する。
	らくえんさい	・楽園祭に参加し、地域の人との触れ合いを楽しむ。
	こんなすてきな 町なんだ みんな大きくなったよね	・他の季節の自然や暮らしと比べながら、自分たちの冬の生活を楽しく工夫したり、今までかかわってきた自分たちの地域についてまとめたりする。 ・いろいろな視点から自分の成長を実感し、自分を支えてくれた人たちに対する感謝の気持ちや自信を持って生活していこうとする意欲をもつ。